

## 令和7年度第3回愛媛県パルプ、紙製造業最低賃金専門部会 議事録

### 日時

令和7年10月20日（月）14:56～18:13

### 場所

松山若草合同庁舎共用会議室  
（松山市若草町4番地3松山若草合同庁舎7階）

### 出席者

公益代表委員

森本部長、園田部長代理、武井委員

労働者代表委員

寺田委員、西委員、三好委員

使用者代表委員

石川委員、丹沢委員、出島委員

事務局

佐藤労働基準部長、三好賃金室長、高尾賃金指導官、河端賃金係長

### 議題

- 1 開 会
- 2 金額審議
- 3 その他
- 4 閉 会

### 議事

○賃金室長

皆様方には、大変お忙しい中、御出席いただきありがとうございます。

本日は、委員全員が出席されていますので、最低賃金審議会令第5条第2項に定める定足数に達しており、本日の専門部会は有効に成立しておりますことを、御報告申し上げます。

それでは、森本部長、これからの議事進行よろしくお願いいたします。

○森本部長

ただ今から、第3回愛媛県パルプ、紙製造業最低賃金専門部会を開催いたします。

本日の会議は、金額審議のため、非公開といたします。

それでは、続いて議事項番2「金額審議」に入ります。

(以降具体的な金額審議)

○労働者側（３回目）

結審に向けて歩み寄りを行うとして、現行の紙・パルプ製造業特定最低賃金から 80 円引き上げた 1,130 円（引上げ率 7.62%）を提示した。

○使用者側（３回目）

結審に向けて歩み寄りを行うとして、現行の紙・パルプ製造業特定最低賃金から 53 円を引き上げた 1,103 円（引上げ率 5.05%）を提示した。

○労働者側（４回目、最終提示）

結審に向けて歩み寄りを行うとして、地域別最低賃金との優位性を考慮して、現行の紙・パルプ製造業特定最低賃金から 77 円引き上げた 1,127 円（引上げ率 7.33%）を提示した。

○使用者側（４回目、最終提示）

結審に向けて歩み寄りを行うとして、今年の賃上げ率 5.4%を基に、現行の紙・パルプ製造業特定最低賃金から 57 円引き上げた 1,107 円（引上げ率 5.43%）を提示した。

○公益案の提示

部会長から労使双方に対して結審に向けた歩み寄りを促したものの、これ以上の金額提示は行われなかったため、労使双方からの公益案提示の了解を得た上で、公益委員の間で公益案の検討を行った。

労使双方の意見を踏まえた上で、中央最低賃金審議会が出した目安 6 %は、最低賃金を決定する 3 要素他を考慮した上で示されたものであることを鑑み、公益案を作成した。

現行の愛媛県パルプ、紙製造業最低賃金から 63 円引き上げた時間額 1,113 円（引上げ率 6.00%）を公益案として提示した。

○公益案の採決

公益案について採決した結果、全会一致で結審に至った。

(答申文作成)

(答申文を部会長に確認)

(答申文写しを各委員に配布)

○森本部会長

それでは、再開いたします。  
ただ今より、答申いたします。

(森本部会長から答申文を労働基準部長に手交)

○労働基準部長  
ありがとうございました。

○森本部会長  
それでは、事務局は答申文の朗読をお願いいたします。

(賃金指導官から答申文を朗読)

○森本部会長  
ただ今の内容をもって、当専門部会の審議の結果を会長あてに報告することとします。  
議事項番3「その他」に入ります。  
事務局から今後の予定をお願いします。

○賃金室長  
第5回本審は、10月24日(金)午前10時00分から、ここ松山若草合同庁舎の7階  
共用大会議室で開催する予定となっております。  
事務局からは以上です。

○森本部会長  
他になければ以上で第3回専門部会を終了いたします。  
委員の皆様、長時間に渡りましてお疲れ様でございました。